

<TSUBASA-AMLセンター株式会社 個人情報のお取り扱いについて（個人情報保護宣言）>

TSUBASA-AMLセンター株式会社（以下、「当社」といいます。）は、当社におけるお客様の個人情報（個人番号及び個人番号をその内容に含む個人情報である特定個人情報（以下、個人番号と特定個人情報を「特定個人情報等」といいます。）を含みます。）のお取り扱いについて公表いたします。なお、個人情報や特定個人情報等の用語の定義については、個人情報の保護に関する法律（以下、「個人情報保護法」といいます。）及び行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（以下、「番号法」といいます。）によるものと同一とします。

当社は、お客様の個人情報のお取り扱いについて、次のとおり宣言いたします。

個人情報の適切な保護と利用を図るための取組方針の宣言

当社は、お客様の個人情報の取り扱いにあたりましては、個人情報が個人の人格尊重の理念の下に慎重に取り扱われるべきものであることに鑑み、次の方針を掲げ、お客様の権利利益を保護するために、最善の配慮を行なってまいります。

1. 個人情報の保護に関する法令やルールを厳格に遵守し、個人情報の適切な保護と利用を図ります。
2. 法令等に特段の定めのある場合を除き、お客様にお知らせした利用目的の達成に必要な範囲を超えて、個人情報を利用いたしません。
3. 個人情報の漏えい、滅失、毀損の防止その他の安全管理のため、必要かつ適切な安全管理措置を講じます。
4. 個人情報保護にかかる態勢を継続的に見直し、適時適切な改善を実施いたします。
5. お客様からの個人情報の取り扱いに関するご意見につきましては、適切かつ迅速に対応いたします。

1. 個人情報の取得等

当社は、お客様の個人情報を適正かつ適法な手段により、例えば、以下のような情報源から個人情報を取得いたします。また、当社は個人情報を取得するにあたって、あらかじめ利用目的を当社の本社への掲示、備付け等により公表しております。お客様から直接書面等により個人情報を取得する場合は、あらかじめ利用目的を明示いたします。

- 業務を受託したお取引先から、個人情報が提供される場合
- 当社へお問い合わせをいただいた方から個人情報が提供される場合

2. 個人情報の利用目的

当社は、個人情報保護法に基づき、お客さまの個人情報（保有個人データを含みます）を下記(1)の業務の範囲内で、当社及び千葉銀行、同行の関連会社や当社と契約関係にある提携会社（弊社に広告配信等を依頼した企業等を含む）の商品、サービスに関し、下記(2)の利用目的の達成のために利用いたします。ただし、特定個人情報等につきましては、下記(4)の利用目的の達成のために利用いたします。

(1) 個人情報を利用する業務

- ① 為替取引分析業務
- ② 為替取引分析関連業務
- ③ 上記①及び②に附帯または関連する業務
- ④ その他、当社が営むことのできる業務およびこれらに付随する業務（今後取り扱いが認められる業務を含む）

(2) 利用の目的

- ① お取引先より個人情報の取り扱いを伴う業務を委託された場合において、委託された当該業務を適切に遂行するため
- ② ご相談、ご照会、ご意見、苦情等への対応及び記録、保管等のため
- ③ 契約や法律等に基づく権利の行使や義務の履行のため
- ④ その他、お取引先とのご契約を適切に円滑に履行するため

(3) 利用目的の限定

- ① 当社は、人種、信条、門地、本籍地、保健医療または犯罪履歴についての情報等の特別の非公開情報は、適切な業務運営その他の必要と認められる目的以外の目的に利用し、または第三者に提供いたしません。
- ② 当社は、ご本人にとって利用目的が明確になるよう具体的に定めるとともに、例えば、各種アンケート等への回答に際しては、アンケートの集計のためのみに利用するなど取得の場面に応じ、利用目的を限定するよう努めます。
- ③ お客さまの個人情報のうち、特定個人情報等については、番号法に基づく（4）の利用目的以外の目的に取得、利用し、または第三者に提供いたしません。

(4) 特定個人情報等の利用目的

- ① 報酬・料金等の支払に関する支払調書作成事務のため
- ② 不動産の使用料等の支払調書作成事務のため
- ③ 不動産の譲受けの対価の支払調書作成事務のため
- ④ 法令により個人番号の記載が必要な法定書類作成事務のため
- ⑤ その他上記①から④に関連する事務のため

3. 委託先等への個人情報の取り扱いの委託

当社は、以下のような場合に、個人情報の取り扱いの委託を行います。

(委託する事務の例)

- 情報システムの運用・保守に関わる業務
- 為替取引分析業務の適切性・実効性を確保するため、お取引先の了承を得て行う外部サービスの利用

4. 個人データの共同利用

当社は下記のとおり、個人情報保護法に基づく個人データの共同利用を行っております。ただし、別途法令等により共同利用が禁止または制限されている場合には、その法令等に従います。なお、特定個人情報等の共同利用は行いません。

(1) 共同利用する個人データの項目

氏名、住所、生年月日、電話番号等の連絡先、職業・勤務先、お取引に関する情報、資産・負債に関する情報、与信判断及びリスク管理に関する情報

(2) 共同利用者の範囲

千葉銀行及び千葉銀行グループ会社

最新のグループ会社一覧は、以下のウェブページに記載しています。

<https://www.chibabank.co.jp/company/services/aboutus/group>

(3) 利用目的

- ① 千葉銀行グループ ((2)「共同利用者の範囲」をいう。) の各種商品やサービスのご提案及びご提供のため
- ② 千葉銀行グループにおける市場調査、並びにデータ集計・分析やアンケート実施等による商品やサービスの研究・開発および管理のため
- ③ 千葉銀行グループにおける総合的なリスク管理のため
- ④ その他、千葉銀行グループにおいてお客さまとのお取引を適切かつ円滑に履行するため

(4) 共同利用を行う個人データの管理について責任を有する者の名称

株式会社千葉銀行

取締役頭取 米本 努

千葉県千葉市中央区千葉港 1 – 2

5. 個人データの第三者提供

当社は、お客さまの個人データを第三者へ提供する場合には、法令に基づく場合を除き、あらかじめお客さまの同意をいただきます。なお、特定個人情報等の第三者への提供は、番号法に基づく場合等を除き、行いません。

なお、お客さまの同意に基づいて個人データを外国に所在する第三者に提供する場合には、同意をいただく際に提供先が所在する外国の名称及びその他個人情報保護法等に定める所定の情報を提供いたしますが、同意をいただく時点で提供先等を具体的に特定できない等の理由で提供できない情報がある場合には、後日、提供先等が特定できた時点で改めて情報提供することができますので、ご希望の方は当社個人情報苦情・相談窓口までお申し出ください。

また、当社は、個人データの取扱いについて個人情報保護法に基づき講ずべき措置に相当する措置（以下「相当措置」といいます。）を継続的に講ずるために必要な基準に適合する体制を整備している外国に所在する第三者に対して個人データを提供する場合があります。当該第三者による相当措置の継続的な実施を確保するために必要な措置の内容の提供を希望されるお客さまは、当社個人情報苦情・相談窓口までお問い合わせください。

6. 開示等請求手続き

個人情報保護法に基づき、当社の保有個人データの開示・訂正・利用停止等（以下「開示等」といいます。）を求める場合のお手続きは、次のとおりです。第三者提供記録の開示を求める場合のお手続きも、下記と同様です。

(1) 開示等請求の対象となる保有個人データの項目

お届けの名義、住所、電話番号、性別、生年月日、勤務先、取引履歴、各種契約の有無等（ただし審査などの評価にかかるものを除きます。）

(2) 開示等請求ができる方

- ① お客さまご本人
- ② お客さまが未成年者または成年被後見人の場合はお客さまの法定代理人
- ③ 開示の求めの手続きについてお客さまご本人が委任した代理人

(3) 開示等請求の窓口

当社 個人情報苦情・相談窓口（当社所定の開示等の請求書等がございますのでお申し付けください）

(4) ご提出いただくもの

- ① 個人情報開示請求書（開示のご請求の場合）
- ② 個人情報の訂正等に関する請求書（訂正等のご請求の場合）
- ③ 個人情報の利用停止等に関する請求書（利用停止等のご請求の場合）
- ④ ご本人または代理人確認書類（運転免許証やパスポート等）
- ⑤ 代理人による場合は、個人情報の開示等請求にかかる委任状

(5) 手数料（開示の場合のみ）

- ① 上記④(ア)の請求書に定めた基本項目：1,100円（消費税込）
- ② 基本項目以外のもの：3,300円（消費税込）
- ③ 受入方法：現金または当社指定口座へのお振込みにてご請求時に予めお支払いいただきます。

7. 保有個人データの安全管理のために講じた措置

当社では、個人情報保護法に基づく安全管理措置として以下のような措置を講じています。

(基本方針の策定)

個人データの適正な取扱いの確保のため、「関係法令・ガイドライン等の遵守」、「質問及び苦情等受付対応の窓口」等についての基本方針を策定

(個人データの取扱いに係る規律の整備)

取得、利用、保存、移送・送信、削除・廃棄等の段階ごとに、取扱方法、責任者・担当者及びその任務等について個人データの取扱規程を策定

(組織的的安全管理措置)

- ・ 個人データの取扱いに関する責任者を設置するとともに、個人データを取り扱う従業者及び当該従業者が取り扱う個人データの範囲を明確化し、法や取扱規程に違反している事実又は兆候を把握した場合の責任者への報告連絡体制を整備
- ・ 個人データの取扱状況について、定期的に自己点検を実施するとともに、千葉銀行による監査を実施

(人的安全管理措置)

- ・ 個人データの取扱いに関する留意事項について、従業者に定期的な研修を実施
- ・ 個人データについての秘密保持に関する事項を就業規則に記載

(物理的安全管理措置)

- ・ 個人データを取り扱う区域において、部外者の立入り制限及び持ち込む機器等の制限を行うとともに、権限を有しない者による個人データの閲覧を防止する措置を実施
- ・ 個人データを取り扱う機器、電子媒体及び書類等の盗難又は紛失等を防止するための措置を講じるとともに、当該機器、電子媒体等を持ち運ぶ場合、容易に個人データが判明しないよう措置を実施

(技術的安全管理措置)

- ・ アクセス制御を実施して、担当者及び取り扱う個人情報データベース等の範囲を限定
- ・ 個人データを取り扱う情報システムを外部からの不正アクセス又は不正ソフトウェアから保護する仕組みを導入

(外的環境の把握)

- ・ 外国で個人データを取り扱う場合には適切に外国の個人情報の保護に関する制度を把握した上で安全管理措置を実施（個人データを取り扱っている外国の名称については、弊社苦情・相談受付窓口までご照会ください）。

8. 個人データの正確性確保

当社は、お客さまの個人データを正確かつ最新の内容に保つように努めています。については、お名前、ご住所その他の届出事項に変更がございましたら、当社あて速やかに書面にてお届けいただきますようお願いいたします。

9. お問い合わせ窓口

お客さまご本人からの、法令に基づく個人情報の照会等に関しては以下にお問い合わせください。

TSUBASA-AMLセンター株式会社 個人情報苦情・相談窓口

電話番号 043-306-8301

受付時間 月～金曜日 午前9時00分～午後5時00分（ただし当社休業日を除く）

以上

■改定記録

制定	2024年 4月 1日
改定	2025年 4月 1日 2025年10月 1日

千葉市美浜区中瀬二丁目6番地 1
TSUBASA-AMLセンター株式会社
代表取締役 植田 健介